



➔ 今年度も Global Journal がスタートします！



新たに1年生を迎え、平成31年度（令和元年度）がスタートします！日比谷高校は平成27年度に東京都教育委員会より「グローバル10」の指定を受け、今年度で5年目になります。これまでポストン・ニューヨーク研修をはじめ、さまざま講演会や交流活動を行ってきました。一昨年からは海外学校間交流も始まり、グローバルな人材としての資質を向上させるための機会がさらに充実しています。海外研修に参加する生徒

だけでなく、すべての生徒がアクセスできる校内外の講演会やイベントが豊富にあります。情報をしっかり手に入れて、積極的に参加してください。

Global Journal は日比谷高校のグローバル教育に関する情報発信のメディアです。また、2階の廊下の掲示板にも大学の講演会やワークショップ、コンテストなどの情報を掲示しています。しっかりチェックして、自分に必要な情報を収集し、学校生活を豊かなものにしてください。

➔ 3月30日（土）～4月2日（火） 「韓国ミチュホル外国語高等学校」交流報告！  
（参加生徒より寄稿）

速報！

## 韓国姉妹校交流の報告

～ミチュホルでの思い出～



皆さんこんにちは。私たちは3月30日～4月2日の4日間、韓国にあるミチュホル外国語高等学校で姉妹校交流を行いました。今回は皆さんに、韓国、そしてミチュホルについてよく知ってもらうために、「姉妹校交流速報」と題して、私たちが得た学びや経験、韓国について紹介したいと思います。

### 姉妹校交流とは？

今回私たちは、韓国の文化を学び、韓国の同学年の生徒と交流するという目的で韓国の仁川にあるミチュホル外国語高等学校に行きました。

ミチュホル外国語高等学校とは、2010年に開校した、外国語の学習に力を入れている進学校です。そこで私たちは、生徒との交流を通し、韓国の文化や経済等、様々なことについて学びました。

韓国での生活1日目、2日目は、ホストファミリーと過ごしました。この時間があったことで、私たちは沢山の“韓国”を知りました。ホストファミリーとの距離もすぐに縮まり、いろいろなことについて話す機会もありました。その中でも特に私たちの印象に残っているショッピング、食事、文化について紹介したいと思います。

まずは韓国を堪能！

### まずはショッピング

仁川には大きなショッピングセンターがあります。カカオトーク（チャットアプリ、日本でいう LINE）のキャラクターのグッズや韓国ブランドの化粧品、K-POP の商品は日本でもとても人気です。それらのものを買ったり、プリクラを撮ったりしました。

驚いたことに、食品、文房具、化粧品、洋服のどの分野においても日本からの輸入品があり、韓国ではこれらがとても人気ようです。日本で韓国のものが人気なのと同じようなものでしょうか。



⇒韓国で有名なかき氷、ソルビンです。

### 辛いけれど美味しいご飯

韓国の食事といえば、キムチやチーズタッカルビ、ビビンバなどです。私たちもこれらを堪能しました。一つ問題だったのは、辛い食事が多い、ということです。ホストファミリーは辛くないといっているものも、私たちにとっては辛いものがありました。しかし、野菜をたくさん使い、だしで味をつけているスープや韓国の餅も入っているタッカルビはほっぺたが落ちるほどおいしかったです。さすが本場！

海苔巻きや韓国の伝統的なお菓子であるホットクは日本でも似ているものがあり、食事でも共通点が見られます。



⇒韓国のチーズタッカルビ

### 歴史ある文化



もちろん、文化について学ぶことも忘れていません。私たちは景福宮(キョンボックン)というソウルにある朝鮮時代の王宮を訪れました。景福宮は韓国の王宮ということで有名ですが、それに加えて、周辺の店で韓服を借りて景福宮を楽しむこともできます。たくさんの観光客の人が韓服を着て歩いており、とてもきれいでした。

いよいよ授業に参加！

3日目は主にミチュホル外国語高等学校で生活をしました。数学、英語、美術、体育の授業を実際に受け、ミチュホルの生徒とも沢山交流を行いました。すれ違うたびに、こんにちは！と元気に声をかけてくれた沢山の生徒に温かい気持ちになりました。

### 真剣な授業

英語では机をつけ、いくつかの班を作り、わからないところを教え合っていました。また、英語の時間のなかには自分の意見の発表会もあり、そのために用意をするなど、ただ受け身で授業を受けるのではなく、自分から発信していく授業となっていました。

驚いたことに、各教室には立って授業を受けるための机があります。授業中に眠くなった生徒はその机に行き、立って授業を受けることができます。何としてでも授業を受けるという意思が伝わってきます。

### やっぱり美味しいランチ



ミチュホルでは平日は寮で暮らします。そのため、夕飯も食堂で食べます。昼食、夕食にはキムチやそのほか、韓国でよく食べられている食事が出されます。辛いものもありましたが、やっぱり美味しかったです。そして、それ以上に、全生徒が食堂に集まるために、沢山の生徒と話すことができた、という点でやはり食堂はよいと感じました。

### 世界とつながる仁川経済自由区域

韓国には経済自由区域という、グローバル化していく世界に対応するために開発されている地域があります。今回はその中の仁川経済自由区域の見学に行きました。国際的な企業や施設が設立され、様々な分野にわたり医療、IT、大学といった、それぞれの分野の最先端のものが集まっています。また、町にはAIなどで管理された空間が広がっていて、これからも開発を進め、将来的にはこれらの地域が世界の中心になることを目指しているそうです。



### ホストファミリーは本当に優しい

私たちはホストファミリーの家に泊まり、そこから買い物や学校に行きました。ホストファミリーはとても優しくかったです。ほとんどを英語、日本語で会話しつつ、ホストファザーとマザーに対しては韓国語で話しました。といっても、実際に話せた言葉はおいしいです、ありがとうございます

す、だけでした。けれども、私たちが韓国語を話すということ自体にとっても喜んでくださいました。また、私たちにも日本語で話してくれようとして下さり、とても嬉しかったです。

最後になりましたが

どうでしたか、少しは韓国について知ってもらえたでしょうか？

韓国に実際に行って交流することで、ただ観光するだけでは得ることができない経験を得ることができました。ミチュホルの生徒さんと、日本と韓国という関係性だけに注目するのではなく、一人の高校生として交流できたことで、より深い関係を作ることができたと思っています。ミチュホルで関わった生徒の皆さんとは今でももちろん様々な方法でつながっており、これからもこの関係を維持していきます。

私たちの経験をほかの生徒さんや来年訪問する一年生の皆さんに、もっと詳しく伝えたいと思います。速報は以上になりますが、後日の報告会でお会いできることを楽しみにしています！

## ➡ 日韓のこたばを学ぶ中高生交流プログラム 2019

このプログラムは、(公財)国際文化フォーラムと(財)秀林文化財団が企画・主催で実施しており、今年で8回目となります。日本と韓国の中学生、高校生の間で関心が高く、部活動や課外活動で親しまれているK-POP等のダンスをテーマにした交流プログラムです。韓国語を学ぶ日本の中高生20名と日本語を学ぶ韓国の中高生20名が、韓国ソウルで5日間一緒に生活しながら、日韓混合チームに分かれて、ダンスの練習をしながら買物に行ったり一緒に料理を作ったり、活動を通じて交流します。



興味のある生徒は、グローバル事業部興梶まで連絡してください。

応募には準備がありますので、参加を希望する生徒は早めに動いてください。応募は 5月10日(金) 必着、連休前には対応が必要です。